

秩父市 本町・中町まちづくり通信

秩父市中央通線本町・中町まちづくり推進協議会報告

第8号 平成20年1月

発行・編集
秩父市地域整備部 まちづくり課
TEL 0494(25)5217
FAX 0494(25)0137

謹んで、新年のお慶びを申し上げます

皆様、お忙しいとは思われますが、地元と市が一丸となって、未来につながるまちづくりにむけて、進めていきましょう



1. まちづくり座談会の報告

昨年、本町及び中町のまちづくり座談会が、3回ずつ開催されました。これまでの座談会の状況を受け、市では「秩父市中央通線本町・中町まちづくり計画 素案」(たたき台)を作成しました。今後これをもとに、協議を進めていきたいと考えております。

■本町まちづくり座談会の経過報告

開催日：10月5日、10月26日、11月22日

第3回までの主な意見：

- ・できるだけ、自由がいい。(建物高さ、セットバックなど)
- ・道路整備の補償費がわからない状況では、ルールは決められない。
- ・市が補助金を出してくれるようなルールを検討してもいいのではないか。
- ・本町らしい色や看板などを活用し、統一感をだしていけばいいのではないか。
- ・照明などを利用して、夜道の演出をしていけばいいのではないか。



第3回本町まちづくり座談会の様子

■中町まちづくり座談会の経過報告

開催日：10月19日、11月8日、12月17日

第3回までの主な意見：

- ・秩父往還、夜祭などテーマが必要である。
- ・(テーマが秩父往還などの和風となると)和風にそぐわない店舗は、どう対応すればいいか。ノスタルジーとか伝統という表現で、洋風なものでも対応できるのではないか。
- ・「秩父市中央通線本町・中町まちづくり計画」のたたき台を作ってほしい。
- ・現在の道路は狭く歩行者が危険である。道路整備によって、今より悪くなることはないと思う。
- ・同じ中央通線沿いなので、中町と本町と一緒に協議するほうがいいのではないか。



第3回中町まちづくり座談会の様子

2. 講演会、合同まちづくり座談会が開催されました。(12月19日)

平成19年12月19日(水)午後4時から、まちづくり推進協議会の主催による講演会が開催されました。今回は、会津若松商工会議所副会頭である渋川恵男さんに『会津若松市七日町通りのまちづくりについて』ご講演いただきました。講演会では、まちづくりについて、スライドなどによりわかりやすく説明していただきました。(講演会の資料については裏ページをご覧ください。)

また、その後、本町・中町合同まちづくり座談会を開催し、引き続き、渋川さんにもご参加いただきました。



合同まちづくり座談会の様子

■本町・中町合同まちづくり座談会(平成19年12月19日)

【場所】秩父宮記念市民会館 4階 定峰

【会議内容(抜粋)】

- ・秩父市中央通線本町・中町まちづくり計画素案(たたき台)の説明

■参加者からの意見

- ・まちづくりの意識を高めていかないとならない。
- ・これから、たたき台をもとに地元で協議・検討したい。
- ・映画のセットのようなまちにはしたくない。
- ・景観には、建物だけでなく人も必要である。
- ・秩父市の顔として、まちづくりを考えていきたい。

■渋川氏の意見

- ・見た目(景観)と中身(機能)を一体として考えていく必要がある。
- ・道路は車のためだけでなく、住む人のステージとしなければならない。

■その他の意見・質問

- ・道路の整備内容を教えてほしい。地元から要望はできるのか。
→(県から)道路のことよりも、皆さんのまちづくりのことを一番に考えてほしい。道路整備で補償費が出ると、個々での建替えが始まってしまい、街がばらばらになってしまう。その前にルールなりを検討して欲しい。道路や街路灯のデザインなどの要望は、後からでも聞けますので。

3. 今後の予定

各まちづくり座談会で、「秩父市中央通線本町・中町まちづくり計画 素案」(たたき台)をもとに、活発に話し合いをしていただき、3月を目途に「まちづくり景観形成重点地区計画・賑わい創出の方策」をまとめていく予定です。今まで、まちづくり座談会に参加されていない方も、気軽にご参加いただき、ご自由なご意見をお願い致します。また、今回、ご講演いただいた渋川さんには、あと2回、合同まちづくり座談会に参加していただきます(2月6日(水)及び2月下旬から3月頃の2回を予定)。実際にまちづくりに取組んでおられる渋川さんのとても興味深いお話を聞くことができますので、ぜひ、ご近所の方々をお誘いの上、ご参加ください。

まちづくりは地元の皆様が主役です!! まちの活性化を目指し、皆様で検討し、まちづくりを進めていきましょう。

■ まちづくり講演会が開催されました。

【講師のご紹介】

しぶかわ ともお
渋川 恵男氏

㈱まちづくり会津 (TMO) 代表取締役
 会津若松商工会議所副会頭

会津若松市の七日町通りに、かつての賑わいを呼び戻すため、蔵や木造商家、洋館などの既存建物を活かした街並み整備を推進するための組織づくりに尽力し、中心市街地全国初のTMO「㈱まちづくり会津」取締役として中心的な役割を担い、積極的な事業推進にあたっている。



講演の様子



「七日町」
 北小路町の北に走り大町札辻より西に往く通り。越後屋出羽屋に通る街並み。洋館屋敷多し。長七町十六間幅。四間屋敷百四十九軒。新編會津風土記。

大正浪漫調のまちづくり

会津若松「幸せ回廊」

七日町通り



七日町通りまちなみ協議会
 事務局/TEL(0242)32-1187・FAX(0242)24-3690
<http://www.nanukamachi.jp>

七日町散策マップ、街を歩けば幸せに出会う

あいつぶるとアンテナショップ
 Since 1934
馬車Cafe.
 えきかふえ

大正浪漫調の七日町駅舎内にある会津特産品のアンテナショップ。名水を使った珈琲や地場産のジュースも飲める。会津の観光案内も兼ねる。

レトロ調の不思議な洋館 会津ブランド館

会津ブランド認定品を中心に厳選した特産品を展示販売。会津地酒や地ジュースが飲める。カフェも好評。

七日町 会津若松

会津若松→七日町	七日町→会津若松
9:30	9:33 (R) 9:01
11:15	11:18 (R) 10:36
12:58	13:01 (R) 10:50
(R) 13:08	13:11 (R) 11:54
13:56	13:59 (R) 12:53
14:56	14:59 (R) 14:24
16:03	16:06 (R) 14:37
16:54	16:58 (R) 15:37
(R) 17:02	17:05 (R) 16:28
(R) 17:40	17:43 (R) 17:16
18:07	18:10 (R) 17:22
	18:34 (R) 18:37
	(R) 18:57
	19:00

七日町 会津若松

2・26事件後、民間人として処刑された渋川善助。2階に幼年期を過ごした部屋が「愛国の間」として残っている。渋川閣屋ご利用の方は入室可。☎28-4000

キリシタン大名蒲生氏郷の夢とロマンを伝える街角の資料館。入館料100円。不定休(12月~3月は土、日曜のみ開館) 11時~16時。☎39-2020

幼年期に手の手術を受け、後に書生として医学の勉強をした會津病院跡。2階に資料を展示。入館料100円。1月1日休館。8時~20時。☎27-3750

古美術むかしや内にあります。会津での新選組関係資料を展示。入館無料。不定休。11時~17時頃。☎22-3049

三三資料館
 歴史・文化にふれる。

御三階
 阿弥陀寺境内にある。名前の通り外観は木造3階建てだが、内部は4層になっている。明治初めまでは観城本丸にあり、重臣たちの密議所として利用されていたとされている。

神指城跡
 慶長5年(1600)、時の会津領主上杉景勝によって計画された未完の城。工事途中に関ヶ原の戦いが始まり中断。現在は二の丸跡の土塁が残るだけです。◆七日町駅前から坂下行きバス7分黒川下車、徒歩3分。

中野竹子殉節碑
 戊辰戦争で戦い、敵の銃弾に倒れた会津女性。戦死した場所に辞世の句を刻んだ碑が立っています。◆七日町駅前から坂下行きバス7分黒川下車、徒歩3分。

キリシタン塚
 江戸時代初期のキリシタン弾圧で横濱丹波外国人(バレン)をむきむ約100人の信者が処刑された場所です。◆七日町駅前から坂下行きバス5分神指園下車、徒歩3分。

涙橋
 正式には柳橋。江戸時代、この近くは刑場があり、橋のたもとで罪人と家族が涙の別れをいたことから「涙橋」と呼ばれるようになりました。◆七日町駅前から坂下行きバス4分橋本下車、徒歩4分。

幸せ回廊

七日町通りには明治、大正、昭和初期に建てられた古い商家が残り、郷土料理店や骨董店、漆器店、絵ろくそく店、ミニ資料館、菓子店、茶屋などが点在しています。また界隈にはたくさんの物語が込められた寺院や神社があり、「幸せ回廊」としてめぐり歩く人の姿も見られます。

西郊外図

七日町通りには明治、大正、昭和初期に建てられた古い商家が残り、郷土料理店や骨董店、漆器店、絵ろくそく店、ミニ資料館、菓子店、茶屋などが点在しています。また界隈にはたくさんの物語が込められた寺院や神社があり、「幸せ回廊」としてめぐり歩く人の姿も見られます。

御三階
 阿弥陀寺境内にある。名前の通り外観は木造3階建てだが、内部は4層になっている。明治初めまでは観城本丸にあり、重臣たちの密議所として利用されていたとされている。

神指城跡
 慶長5年(1600)、時の会津領主上杉景勝によって計画された未完の城。工事途中に関ヶ原の戦いが始まり中断。現在は二の丸跡の土塁が残るだけです。◆七日町駅前から坂下行きバス7分黒川下車、徒歩3分。

中野竹子殉節碑
 戊辰戦争で戦い、敵の銃弾に倒れた会津女性。戦死した場所に辞世の句を刻んだ碑が立っています。◆七日町駅前から坂下行きバス7分黒川下車、徒歩3分。

キリシタン塚
 江戸時代初期のキリシタン弾圧で横濱丹波外国人(バレン)をむきむ約100人の信者が処刑された場所です。◆七日町駅前から坂下行きバス5分神指園下車、徒歩3分。

涙橋
 正式には柳橋。江戸時代、この近くは刑場があり、橋のたもとで罪人と家族が涙の別れをいたことから「涙橋」と呼ばれるようになりました。◆七日町駅前から坂下行きバス4分橋本下車、徒歩4分。

講演の資料 (七日町通り散策マップ)